

姶良市議会だより

あいあいがさ



6月
定例会
No.51

令和5年8月31日発行



p2

補正予算

p7

市民目線で13人が市政を^{ただす}質す

p12

委員会レポート

p15

姶良市加治木町くも合戦

重富海岸の朝焼け



永原小学校児童による初泳ぎ

7万円を全員賛成で可決!



2号補正予算

新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金

◎低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付

- ひとり親子育て世帯生活支援特別給付金
監護児童1人につき一律5万円(対象児童数1,572人) **7,860万円** (事務費除く)
- ひとり親世帯以外の子育て世帯生活支援特別給付金
低所得者子育て世帯の監護児童1人につき一律5万円(対象児童数1,040人) **5,200万円** (事務費除く)

3号補正予算

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

◎価格高騰重点支援給付金支給

- 非課税世帯分(10,904世帯) 1世帯当たり3万円 **3億2,712万円** (事務費除く)
- 家計急変世帯分(109世帯) 1世帯当たり3万円 **327万円**

4号補正予算

新型コロナウイルス地方創生臨時交付金

◎電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金

①低所得者支援

- 障害者施設等支援
207事業所へ支援補助 **2,229万9千円**
- 配食サービス支援
市社会福祉協議会へ支援補助 **43万6千円**
- 介護施設等支援
196事業所へ支援補助 **3,666万5千円**
- 入学、就職等準備支援
6歳、12歳、15歳、18歳に対して、1人につき一律3万円を支援補助 **9,722万2千円**

②推奨事業メニュー

- 指定管理者支援
24指定管理者へ支援(光熱水費) **686万円**
- 保育所等給食支援
31カ所 対象児童のべ26,442人へ支援 **1,825万円**
- 児童福祉施設等支援金給付
児童福祉サービス提供事業者等(57カ所)へ支援 **1,335万円**

2号補正予算(専決) 1億3,436万3千円

3号補正予算(専決) 3億5,404万5千円

4号補正予算 3億816万4千円

総額7億9,65

4号補正予算

◎コミュニティ助成事業(企画部)

400万円

「久末地区公民館」「東自治会」が採択され備品等の購入

◎コミュニティ助成事業(総務部)

190万円

「岩原南自治会防災会」が採択され防災備品等の購入

◎小山田農産加工センター維持管理事業

145万3千円

消耗品費、光熱水費の補充

◎道路維持管理事業(備品購入)

679万8千円

タイヤショベル購入

◎現年耕地災害復旧費

1,624万5千円

下提地区農業用施設災害復旧費(法面崩壊に対する追加工事)

◎教員業務支援員の配置事業

182万2千円

県補助追加により6人追加増員

◎小中学校感染症対策

1,339万5千円

二酸化炭素測定器、空気清浄機、サーチュレーター等の購入

予算審査常任委員会で議員から出た主な意見

- 地域創生臨時交付金の推奨事業メニューが出ているが、農林水産業、中小企業等、地域公共交通や観光業など、知恵を絞って支援枠を広げてほしい。
- コミュニティ助成事業補助金は、周知が十分になされているのか疑問である。
- 女性農業者育成の意味から今後、小山田加工センターの指定管理事業者になるよう支援していただきたい。
- 入学、就学等準備支援事業は年齢制限がかかっているが、物価高は同じ状況なので全世帯に支援してもよいのではないか。
- 教育委員会の業務支援員の追加は評価する。

結 果

- 全員賛成で可決。

専決処分の承認

税関係の法律が、本年3月31日に公布され、4月1日から施行されました。それとともに条例改正を行いました。

市税条例、都市計画税条例、国民健康保険税条例の専決処分に対し、議会は承認しました。

▼市税条例の改正

個人住民税に関する主な改正は、森林環境税の導入による改正です。

軽自動車税については、種別割において燃費性能等の優れた軽自動車を取得した際の税率を軽減する特例措置を3年間延長する改正です。

▼都市計画税条例の改正

関係法令の改正により、引用している法令等の条項ずれが生じたことからの改正です。

▼国民健康保険税条例の改正

国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額の引上げ及び軽減措置において、軽減判定所得の算定方法の変更による改正です。

▼職員の特殊勤務手当に関する条例の改正

本年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類感染症に移行されました。

新型コロナウイルス感染症で生じた事態に対する対応として「感染症防疫作業手当」を規定していました。それを削除するものです。本年5月8日から施行されました。

この条例改正の専決処分に対し、議会は承認しました。

印鑑登録・証明に関する条例改正
条例



可決 賛成21 反対1

始良市議会議員の請負の状況の公表に関する条例

発議

この条例は、始良市議会議員が始良市に対し請負をする場合、請負の状況を公表することにより透明性を確保し、議会運営の公正等を図ることを目的とします。

▼反対討論 堀 広子 議員

議員の請負禁止の規定を緩和すれば、行政の契約や取引行為を監視する役割を持つ議会の場で請負業者である議員による地位利用や談合が懸念される。議員のなり手不足を理由に、不正、腐敗防止のための規定を緩和するのは許されない。

可決
賛成20 反対2

請願

中高における35人学級とさらなる少人数学級の実現、教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める自治体議会意見書採択の要請について

請願者 瀬戸口典久
紹介議員 有川 洋美

陳情者 鹿児島子どもの権利を守る会
提出代表者 瀬戸 隆寛

趣旨

教育現場においては解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保証するための条件整備が不可欠である。学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少數職種の配置増など教職員定数改善を推進すること、義務教育費負担割合を2分の1に復元すること、中高において35人学級を早急に実施すること等、国の関係機関への意見書提出を請願する。

採択

賛成17名 反対5名

意見書提出

『教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書』を提出しました。

陳情

別居・離婚後の共同親権及び共同養育の法整備に関する意見書の提出を求める陳情書

趣旨

我が国では明治時代より家父長制度が導入され、その時代より単独親権文化が今なお続いております。日本のように離婚後単独親権制度を採用している国は非常に稀であり、法整備されていない国は先進国では日本のみとなります。そのため国に対し、共同親権に向けた法整備を行う事を求める意見書提出を陳情する。

審査の経過

文教厚生常任委員会に付託となり陳情者からの説明後、議員間討議を行いました。

討議では、国の動向を見守るべき、陳情事項に対して今すぐ採決すべきなどの意見がありました。

委員会としては、継続審査とし、引き続き慎重な審査を行うこととしました。

人事

教育委員（任期：令和5年9月1日～令和8年5月13日）
教育委員の選任に同意

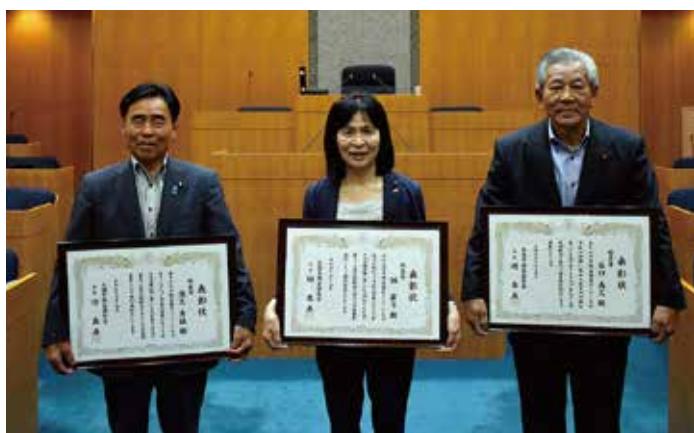


高橋 隆一郎 氏

表彰

全国市議会議長会一般表彰

市議会議員を永く勤め、市政の発展に貢献したとして3名の議員が表彰されました。



写真左より

湯元 秀誠 議員（20年以上）
堀 広子 議員（20年以上）
谷口 義文 議員（15年以上）



6月定例会

ではこんなことが決まりました！

●議案ごと賛否一覧表

議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	合計	賛成	反対
		宇都陽一郎	湯元秀誠	塙入英明	益森隆史	笠峯 桜	馬場修二	国生卓	森川和美	桃木野幸一	和田里志	小田原優	峯下洋	岩下陽太郎	犬伏浩幸	松元卓也	萩原哲郎	新福愛子	竹下日出志	大坪祐輔	上村親	有川洋美	堀広子	谷口義文	小山田邦弘			
51	専決処分について承認を求める件 (姶良市税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2	
52	専決処分について承認を求める件 (姶良市都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0	
53	専決処分について承認を求める件 (姶良市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2	
54	専決処分について承認を求める件 (令和5年度姶良市一般会計補正予算(第2号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0	
55	専決処分について承認を求める件 (姶良市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0	
56	専決処分について承認を求める件 (令和5年度姶良市一般会計補正予算(第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0	
57	姶良市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1	
58	令和5年度姶良市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0	
59	姶良市教育委員会委員の任命について議会の同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0	
請1	中高における35人学級とさらなる少人数学級の実現、教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める自治体議会意見書採択の要請について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	5	
発2	姶良市議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2	
発3	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	5	



桃木野幸一

市政クラブ始輝



市長
検証委員会で対策を検討す
る

保育園の事故対策は

問 検証委員会の設置目的及び委員構成を示せ。

答 この委員会は、事実関係の把握を行い、死亡又は重大な事故に遭った子どもや園保護者の視点に立って発生原因の分析等を行うことにより、必要な再発防止策を検討することを目的としている。委員の構成は、学識経験者、弁護士、栄養士、医師、保育関係者、保育士の合計6人で構成している。

6月14日市内の全ての保育所・幼稚園に参加を呼びかけた上で、救命講習等の研修を実施するとともに、今後は乳児保育研修を行うなど、命を守る取り組みを進めていく。

国道10号渋滞対策は

問 「国道10号渋滞対策検討会」はこれまでに何回開催されたのか。

答 令和4年8月に第1回が開催された。国道10号につながる周辺道路を含めた検討を行っていく。



国道10号渋滞(加治木町岩原)

その他の質問

- 移住対策

市営住宅の空家数を示せ

市長 総戸数1385戸、うち空家は385戸



和田 里志

市政クラブ始輝



問 市が管理する賃貸住宅と空家・募集状況は。

答 3月末現在、住宅の総戸数は1,385戸、うち空家は385戸、そのうち解体予定の政策空家は104戸である。

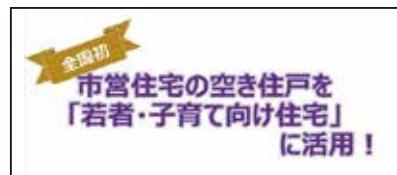
令和4年度の公募による入居者は19世帯、随時募集による入居者は53世帯である。

問 家賃の平均額、滞納者数と額を示せ。

答 平均家賃は20,959円、滞納者は105人で、その合計額は約3,800万円である。

問 空室の目的外使用や民間企業等と連携した有効利活用について考え方を示せ。

答 公営住宅法に基づき建設された住宅を福祉施設以外の用途に使用するには、国土交通省の許可を得るなど高いハードルがある。市単独で建設した住宅については、国の許可が不要であることから、民間企業への貸出しを含む先進事例について、調査研究していく。



「令和5年」4月京都市ホームページより

その他の質問

- 姶良市住生活基本計画



市民目線で13人が市政を質す

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。
掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したものです。



二次元バーコードをスマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継をご覧いただけます。



サボーランドパーク姶良 整備を急げ

市長 他の箇所も含め検討



萩原 哲郎
志成会



問 サボーランドパーク姶良の整備・草スキー止め・コンクリート作り滑り台等の改修計画を問う。

答 県が事業主体の公園関連工事となり、県の回答では、通行止めの階段は、老朽化により通行止めにしている。その他の箇所も含め、伐採・整備等、改修内容について検討しているとのこと。



2年以上通行止め

九州自動車高架下トンネル

問 ドミノ・ピザ姶良店付近の九州自動車高架下トンネル歩行者安全の為、歩道専用のボックスカルバート（2メートル）と照明設置が必要と思うが考え方を示せ。

答 歩行者専用のボックスカルバートは、多額の事業費が見込まれるため、整備の方向に至っていない。整備等について調査・研究していく。また、ボックスカルバートには、照明装置が設置されていない状況、夜間の状況を確認し、設置を検討していく。

その他の質問

- 姶良野球場スピードガン設置
- 県道十三谷線道路整備



竹下日出志
公明党姶良市議団



問 高齢者の熱中症予防への取組を問う。

答 高齢者は、体温調節機能の低下により熱中症にかかりやすく、予防対策を図る必要がある。

地域のいきいきサロンや健康教室等で、熱中症予防のチラシを配布し、啓発に取り組んでいる。

今後も関係機関と連携を図り、気になる高齢者の訪問支援を行っていく。



移動販売車の買い物支援

問 健康増進と介護予防策として、移動販売車による買い物支援を実施することは考えないか。

答 山田校区コミュニティ協議会が、民生委員や介護事業所等と「ミニディ」を実施している。健康体操を月1回開催し、終了後に移動販売車を利用した買い物支援を行っている。このような取組が各地域で普及していくためにも、市の広報紙等で紹介する。

その他の質問

- 認知症の対策

高齢者の熱中症対策の推進

市長 啓発や訪問支援を行う

日本遺産への活動支援

市長 活性化に繋がる協議をする



国生 卓
志成会



問 日本遺産「蒲生麓」プロジェクトの活動において、これまでの実践してきたイベントの内容及び実績を把握しているか。また、これらに対する市の関わりや支援状況を問う。

答 このプロジェクトにおいて実施したイベントについては、「学びのカモコレ」の一つで、小・中学生、高校生を対象とした「まち歩き」や、昨年は、志學館大学の教授を講師として「蒲生どんと900年をとことん語る」講演会を開催した。令和4年度から活動補助金を交付しており、今後も引き続き蒲生麓を含む蒲生地域の活性化に繋がる協議を重ねていく。



蒲生麓:武家門通り

防犯カメラの設置

問 設置場所の選定基準を問う。

答 姶良警察署との協定において、「設置に関して警察署は必要な助言を行う」としていることから、その必要性、場所など市民等の日常生活の安全を確保するために、その必要性や場所などについて協議を行い選定している。

塩入 英明
市民くらぶ市長
今回も後援を行う大口筋白銀坂
バーティカルレース

問 第2回大口筋白銀坂バーティカルレース大会の運営にあたり本市の後援があるのか問う。

答 第2回大会は、令和6年2月4日に開催予定と聞いているが、申請があったら、第1回大会と同様に後援を行う予定である。

来年度以降も、白銀坂バーティカルレースが開催されたら、参加者が全国から集まるイベントになることから、本市をPRするチャンス到来と捉えて、リピーターを増やすきっかけにしたいと考えている。

子ども館について

問 子ども館職員体制計画の職員数で火災・地震・風水害等の避難誘導が実施できるのか問う。

答 職員の研修を実施し研鑽を重ねることで、運営方針における職員体制計画を基本とする職員数で対応していく。



その他の質問

- 高等教育機関設置に関する報告

入札の地元配慮は

市長 令和4年度は93.9%が地元事業者の受注である



益森 隆史

市民くらぶ

森川 和美
志成会

市長

総合的に判断、任用する

消防長は内部登用を

問 消防長の人事が、今は第5代、第6代と一般行政職からの登用である。人事権は市長の専権事項ではあるが、可能な限り内部登用が適切と考える。消防職員全体の士気を高めるためにも大事だと考えるが、考え方を問う。

答 消防長の資格は、姶良市消防長及び消防署長の資格を定める条例において示されており、「本市の消防職員として消防事務に従事した者で、消防署長の職または消防本部の課長職に1年以上あったものであること」、「本市の行政事務に従事した者で、姶良市行政組織規則に従事する課長その他これと同等以上と認められる職に2年以上あったものであること」と規定されている。

消防活動能力を確保・強化するとともに、行政経験も兼ね備えた計画的な人材育成に取り組んでいく。



オール地元業者で建築された松原なぎさ小学校

市の処分業、収集運搬業の現状について

問 無許可営業をしている事業者の事例が過去にあったか示せ。

答 本市において無許可営業の事例はない。

その他の質問

- 校区コミュニティ運用



その他の質問

- 単身高齢者対策
- 物価高対策等

市道の草刈り

市長 計画的な作業を行うための体制で臨んでいる



笠峯 桜

あいら敬愛会



問 市道脇に生える雑草の草刈りについては、どのような管理状態になっているか問う。

答 令和3年度からトラクターモアにより、通行に支障のある雑草の処理を行っている。トラクターモアで対応できない部分については、刈り払い機で対応している。



作業中のトラクターモア

どうぶつ愛護

問 本市におけるどうぶつ基金行政枠の多頭飼育崩壊・地域猫の定義を問う。

答 多頭飼育崩壊は、環境省の「人、動物、地域に向き合う多頭飼育対策ガイドライン」をもとに総合的に判断している。地域猫は、県の「地域猫の手引き」内に示されている、地域住民の理解と合意の下で管理されている、特定の飼い主のいない猫と認識している。

その他の質問

●DX化



峰下 洋

市民くらぶ



市長
丁寧に説明し対応

マイナンバーカード不備

問 直近の取得者数を示せ。

答 5月末日現在60254人で交付率は77.3%である。

問 市民の不安材料を払拭するための対策を示せ。

答 マイナンバーカードを巡るトラブルは、現時点では本市ではないが、再度、国のマニュアルを確認し、問い合わせに対して、不安を解消できるように、マイナンバーカードの利便性等も含め丁寧に説明し、対応している。

デジタル推進策

問 チャットGPTに取り組む考えはないか。

答 チャットGPT等の生成AIの業務利用については、令和5年5月8日付け総務省自治行政局デジタル基盤推進室から「原則として要機密情報を取り扱うことはできない」と通知が発出されている。

始良市では、国の定めるガイドラインを遵守し、デジタル化を進めしていく。

※チャットGPTとは
ネット上のデータを学習し質問に回答してくれるが万能ではない



便利になる生成AI「チャットGPT」

その他の質問

●防災訓練

子どもを性暴力から守る安全教育

教育長 必要に応じて行っている



新福 愛子

公明党始良市議団



問 タレント事務所に絡む性被害問題を機に、子どもを性暴力から守る取組の強化が求められている。本市の安全教育の推進状況を問う。

答 本市では中学3年生を対象にDV防止講座の実施や学習指導要領に基づき発達の段階に応じた指導と、必要に応じた「生命の安全教育」を行っている。



子どもと一緒に学ぼう「生命の安全教育」

身寄りのない人の支援

問 本市における支援の現状と課題を問う。

答 令和3年にガイドラインを策定し、医療機関・地域包括支援センター・障がい者基幹相談支援センター等と連携して支援している。緊急連絡先の確認や死亡後の遺骨の保管の在り方などが課題である。

その他の質問

- 火災予防
- 高岡公園の整備

傍聴席から



- 初めて議会を傍聴し市の抱える色々な問題を知りました。各議員がどのような問題意識をもって、質問しているかを知ることができたので、次回の選挙では公約を議会で実践しているかも考えながら投票したい。
- 初めて傍聴して執行部が答弁に困るような質問を期待していましたが、担当窓口で済むような質問で、もっと議員も勉強していただき、レベルの高い一般質問をしてもらいたい。今後も機会を見て傍聴させていただきます。
- 自分も年をとっていくので心配でしたが、すこし気が楽になった。
ペットを飼う以上、自己責任があること。甘い考えでは飼えないことを再認識しました。
- 初めての議会傍聴でしたが、大変静かな雰囲気でした。ありがとうございました。

重富の「招魂石」の管理

市長 ボランティアコーディネーターにつなぐ

有川 洋美



堀 広子

市長

引き続き、前向きに検討



問 西南戦争で命を落とした方々の碑「招魂石」が重富にある。豊野自治会の老人会と子ども会で清掃を行っているが、市が管理する考えはないか。

答 地域で行うボランティア清掃活動の一助として、社会福祉協議会のボランティアセンターに運営費の補助を行っている。市としては、豊野自治会とボランティアコーディネーターによる話し合いの場などを調整していく。



重富の「招魂石」

メガソーラー建設とガイドライン

問 令和5年3月1日から姶良市再生可能エネルギー発電設備の設置に関するガイドラインが適用されている。山田地区メガソーラー建設はガイドライン策定前のものであるが、ガイドラインとの整合性を検証したのか。

答 県における審査過程において、市は土砂災害の防止対策など複数の意見を提出した。仮にガイドラインに照らし合わせたとしても整合は図られている。

その他の質問

- 新学校給食センター整備

問 家庭ごみを所定の場所まで運ぶことが困難な高齢者・障がい者等が増えている。対象者の自宅に直接収集に伺う事業だが、実施計画から先送りされている。その理由と今後の計画について問う。

答 有効な事業となるよう各関係機関と協議をしている。事業の制度設計にあたり一定の準備期間が必要である。引き続き、前向きに検討していく。

問 高齢者のごみ出し問題は、社会的に大きな関心があり、今後ますます対策の充実が求められている。この事業をいつ実施するのか。

答 自治会長等の協力、情報提供を基にモデル事業から実施し、第6次実施計画に計上し実現できるよう努力していく。



高齢者等のごみ出し困難者支援急いで

その他の質問

- 会計年度任用職員の待遇改善
- 自衛隊への名簿提供

委員会レポート

所管事務調査

所管事務調査とは、常任委員会が所管している事務について調査を行い、議案の審査や市に対して政策の提案を行うためのものです。

●主な所管先

総務常任委員会 総務部、企画部、消防本部、会計課、選挙管理委員会等

文教厚生常任委員会 市民生活部、保健福祉部、教育委員会

産業建設常任委員会 農林水産部、農業委員会、建設部、水道事業部

コロナも5類へと移行し、今年度から所管事務調査が再開されました。

今回は、総務・文教厚生・産業建設の3常任委員会の調査を報告いたします。



総務常任委員会

【金沢市】

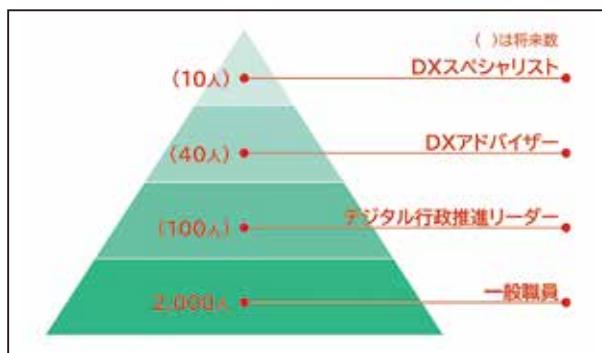
「誰ひとり取り残さないデジタル戦略都市・金沢」が基本理念。職員向けに段階別のデジタル研修を実施。職員の仕事の生産性を高め、市民に寄り添った行政サービスの実現に注力。

【加賀市】

「デジタル先進都市日本一」を目指す。令和2年度からマイナンバーカード、クロスID、LoGoフォームを組み合わせた電子申請制度を実施。「行かない・書かない役所」の実現に成功。

【感想】

- 窓口業務のデジタル化の推進は、始良市でも必要であると考える。
- 市民や職員の業務負担軽減のためにも、デジタル化推進を議会で訴えていきたい。



金沢市人材育成体制のイメージ



加賀市役所での調査の様子

産業建設常任委員会

【長崎市 さしみシティ推進事業】

- 見学会や試食会が、行政主導ではなく、養殖業者や加工業者も一緒になって企画運営されている。
- メディアを活用して、市民や観光客へ上手にPR活動を行っている。

【所感】

豊富な魚種と漁獲高という強みを生かし、それを市民までも巻き込み町ぐるみで行っている事業の進め方が素晴らしいと感じた。



【くまもと林業大学校】

- 大学とは異なり単位を取得するのではなく、専門的な知識と技術を修得する訓練校となる。
- いくつかのコースがあり、授業200日の長期コースでは、15種類の資格を取得することができる。
- 卒業後は林業に就職する前提での給付金制度もある。

【所感】

姶良市には、「森林技術総合センター」があり、利便性的にも林業大学校の誘致は可能である。また、姶良市の林業への就労支援にも繋がる。



文教厚生常任委員会

【テーマ：学校給食】



荒尾市・長州町給食センター

【熊本県荒尾市・山口県周南市】

本市は、令和9年9月から給食センターを新設し、これまでの給食の提供方法を一新する方向性を示している。文教厚生常任委員会として、2か所の給食センターを視察した。

周南市については、本市がPFI導入を検討するうえで、担当課が視察研究を行った給食センターでもあり、提案について整合性があるのかもチェックするものである。

【講評】

どちらの施設も学校給食衛生管理基準に基づいた設備で、問題等もなく運用されていた。

【所感】

- 本市の計画について整合性が確認できた。
- 自校方式で運用されている学校がセンターになったケースについての実態などが把握できなかったので、さらに研究を重ねていく。
- 本市でもPFIを導入しての建設を計画しているが、メリットデメリットをしっかりと把握したうえで、導入することの重要性を改めて感じた。
- 姶良市新給食センターに関する予算や条例等の提案がなされていくことになるが、その提案内容を受け止め、子どもたちや市民のプラスになるような結論に導けるように努めていく。



周南市新南陽給食センターでの調査の様子

閉会中の議会活動

姶良市議会では、1年間に4回の定例会を開催しています。それだけ聞くと「議員ってそれだけしか仕事してないの？」と思われる方が多いと思います。

議会の正規の活動期間は、原則、会期中に限られており、その会期は、開会初日に議会の議決によって決定します。

しかし、議会は、会期中・閉会中を問わず、行政の執行を監視し、専門性を活かした調査研究を行い、市への政策提言などの政策サイクルを実現することで、住民の福祉の向上と市の活力ある発展を目指して、その実現に積極的に努力する必要があります。

その中の一つが各常任委員会の「閉会中の所管事務調査」です。委員会が閉会中に活動するためには、委員会で具体的な調査項目を決定したうえで、本会議での議決を経て活動します。

今回は、3つの常任委員会の次の定例会が開催されるまでに調査する事項を紹介します。

総務常任委員会

- 公共施設の再配置計画についての調査・研究
- 災害の対応
- 今後10年間の財政計画・調査
- 行政のデジタル化
- 空き家対策
- 自治会未加入問題
- 過疎・辺地等対策
- 高等教育機関設置
- 中小企業小規模企業の振興
- ふるさと納税等
- 観光PR事業等の地域経済の活性化
- 消防団員確保



文教厚生常任委員会

- 学校施設に関する調査
- 学校教育に関する調査
- 特別支援教育に関する調査
- 子ども館建設に関する調査
- ワクチン接種を含む新型コロナウイルス対策に関する調査
- 動物愛護に関する調査
- 循環型社会に関する調査
- 女性活躍推進に関する調査
- 障がい者福祉行政に関する調査



産業建設常任委員会

- 鳥獣被害対策
- 治山・林業振興策
- 水産業振興策
- 農業振興策
- 下水道対策
- 災害の対策・情報収集等
- 道路、用排水路の調査
- 立地適正化計画と都市再生整備計画事業の調査
- 市営住宅の調査



ふるさとの誇り

姶良市加治木町 クモ合戦大会



4年ぶりの開催

「がんばれー」1・5メートルに設置された横棒（ひもし）で繰り広げられる空中の合戦に声援をおくる子どもたち。

コロナ禍で中止が続いている「姶良市加治

木町くも合戦」が4年ぶりに開催された。姶良市内外から、多くの参加者が、大人の部・

子どもの部にわかれて自慢のクモを出場させる。子どもの部では、虫が苦手なお母さんも、我が子の出場させたクモの応援に熱がはいる。

クモ合戦の歴史は古く1952年文禄・慶長の役に際して「島津義弘」が兵士の士気を高めるために始めたとされているが、諸説はさまざまある。

1991年加治木町クモ合戦保存会が設立され、1996年に【無形民俗文化財】に選択され、2018年には「日本ユネスコ協会連盟」の【プロジェクト未来遺産】に登録されており、姶良市議会議員は全員、保存会会員となっている。

本年、大会開催が危ぶまれる報道もありましたが、無事に開催できたことは喜ばしい事。1980年代には、姶良市内の平野部でも生息していた「コガネグモ」も姶良市内から、

すっかり姿を消している。その原因は様々ではあるが、平野部の開発が進み、鳥などの餌になった。家畜農家の減少で、クモの餌となる虫がいなくなつた等、主役となる「コガネグモ」の減少は、伝統行事の継承に課題もあり、保存会ではコガネグモの生態の研究もしている。

今回の開催をきっかけに、姶良市に活力がみなぎる事を願う。



議会改革推進会議の状況

5月19日、第4回議会改革推進会議全体会を開催し、幹事会で審議した経過報告を行い、定数及び報酬改定について概ねの方向性を示しました。

定数及び報酬についての主な意見は次のとおりで、これらを精査し、更に幹事会で案を作成して、定数及び報酬の改定を行っていく予定です。

◆定数に関する意見

- 定数削減の場合、その定数となる根拠を説明できるようにすべき。
- 住民の意思を十分に反映できる定数削減となっているか民主的な議論が可能な定数を確保し、議会の役割を保てるようにしなければならない。
- 削減ありきでなく、現状維持を含めた議論が必要ではないか。

◆報酬に関する意見

- 報酬額は適しているか根拠が必要。
- 若い人が議員になるために報酬を上げる必要がある。
- 議員専業でもできる報酬が必要ではないか。

◆その他の意見

- 報酬審議会への提案が必要なのか。
- 次の選挙に出る人のためにも早めに示す必要がある。
- 姶良市の財政と状況を加味した定数と報酬にすべき。



傍聴席へどうぞ

令和5年第3回定例会は8月31日(木)開会です。

●場所／姶良市役所 2号館 3階議事堂

議会日程や議会中継は、市ホームページでご覧いただけます。

※現在、2号館のエレベーターは入替工事のため利用できません。
大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

議会日程
QRコード

表紙の写真は、重富海岸から撮影しました。(撮影者 鹿島達徳さん)

広報広聴常任委員会		編集・発行責任者	議長	副委員長	委員員長
宇都陽一郎	宇都陽一郎	小山田邦弘	小川有峯	桃木野	益森原
笠原隆洋	笠原隆洋	小田有峯	竹下幸洋	馬場洋	宇都陽一郎
志修二	志修二	史洋	洋	洋	生都陽
卓郎	卓郎	洋	洋	洋	生都陽



編集後記